

「わがまち新井宿」に
投稿してみませんか！



「わがまち新井宿」は、この地域に住んでいる私たちが作る地域情報紙です。この度、投稿箱を設け、皆様からの投稿で「町の声」という情報交換の場を紙面にお作りいたします。皆さんの周辺にある出来事、昔から云い伝えられていること、いつも気になっていたものが何だかわからないこと、心暖まるニュース、地域の人達に紹介したい情報など、ご意見等もつけようです。投稿は、新井宿特別出張所に設置した投稿箱か、各地区の編集委員を通じてお願いします。皆様からの投稿をお待ちしています。

新井宿自治会連合会総会の開催

五月二十七日に開催された総会で、平成七年度の事業・決算・監査報告を承認し、平成八年度の予算を決定しました。総会後に開催された懇親会では、退任会長及び自治会・町会役員永年在職者に対して西野大田区長から、退任副会長に対して矢花連合会長から、感謝状が贈呈されました。受章者は下記のとおりです。

〈退任会長〉	田中 愛二
〈退任副会長〉	福田 和子
〈役員永年在職者〉	
亀山 政美	佐藤 照代
設楽 愛子	延島 武男
渡辺 泰	溝口 秋雄
寺内 義子	吉田 豊子
中村よし子	藤井美代子
原田キミ子	佐藤 友次
金井藤四郎	大見 静雄
木根 寛治	落合 要助

(敬称略)

龍子記念館

龍子記念館は、昭和三十八年川端龍子画伯の喜寿の記念に、画伯自身の設計により開設されました。平成三年、記念館と所蔵作品が大田区に寄贈され、文化勲章受章者として数々の名作を残した巨匠の代表作を保存し、広く公開しています。



あやかる(昭和三十五年)
国をあげてよろこんだ皇太子殿下のご誕生
品。



瀬祭(昭和二十四年)
「瀬祭」は春の季語で、瀬が捕えた魚をすぐ食わず、岸に並べておくことをいいます。瀬は、一時の成金或いは政治家でしょうか。

この情報紙は、思いやりとふれあいのある町づくりに役立つよう願って発行しています。

つな引きでいっ汗
毎年体育の日に開催される、「区民スポーツまつり」の目玉競技「つな引き」に、新井宿地区からチーム「ヘラクレス」が出場しています。運動不足をお嘆きのお父さん、シェイプアップしたいお嬢さん、力を持て余し気味のキミ、「つな引き」でいっしょにいい汗流しませんか。どなたでもお気軽に、事務局までお問い合わせください。

大田区総合防災訓練の実施
いざという時、役に立つのは日頃からの訓練です。九月一日の防災の日に、総合防災訓練が実施されます。新井宿五丁目町会・新井宿六丁目町会・旧新井宿七丁目町会が、訓練対象地域として、入新井第二小学校で訓練を行います。
新井宿自治会連合会長の交替
平成二年度から六年間にわたり、連合会長として活躍された篠原善次郎会長がご勇退なさいました。
新連合会長には、新井宿六丁目町会の矢花サイ子会長が就任されました。

平成八年度の編集委員
編集委員長 南雲 博康
副編集委員長 高橋紗英子
副編集委員長 佐藤ヒナ子
編集委員 大井田浩見
編集委員 佐藤千早枝
編集委員 飯野 綾子
編集委員 松浦カズ子
編集委員 小松 幸子
編集委員 前田 律子

発行 わがまち大田新井宿地区推進委員会
編集 「わがまち新井宿」編集委員会
監修 新井宿地区自治会連合会
事務局 大田区新井宿特別出張所
大田区中央四一三二一四
三七七六一五三九一

川端龍子（本名昇太郎）は明

治十八年、和歌山市に生まれま
した。同三十年読売新聞の「明
治三十年画史」に、中学生なが
ら二点も入選しました。中学中
退後、生活の為に雑誌の表紙や
挿し絵を描いていましたが、第
一回文展に『隣の人』が入選。
絵の勉強のため渡米しましたが、
失意の帰国途中にボストン美術
館で見た日本の美に感銘を受け、
日本画に転向しました。

その後は、第十五回院展まで
数々の優れた大作を出品。当時
は、小画面が一般的でしたが、
「小さくこりかたまったような
絵ではだめだ。民衆の美に対す
る興味と創造に訴えるもの、画
の中に思想的なおいのするも
のを作らねばならない」と、新
聞記者の眼からみた、時事問題
や世の出来事を画材に取りあげ
ると共に、縦二メートル、横七
メートルもある様な大作の会場
芸術を目指しました。池上本門
寺の天井画『龍』は、昭和四十
一年四月没する直前の、一月中
句まで描き続けた作品です。
龍子記念館は『龍子』の名の
とおり、上から見るとタツノオ



爆弾散華(昭和二十年)

終戦三日前の空襲で、庭に爆弾
が落ちた際、かぼちゃが屋根の上
に飛び散った様を描いたもので
爆弾跡は、現在池にできていま

ト、ギリシャ風の円
柱、中国風の青い屋根の上には
竜舌蘭をのせ、防湿のため高床
式の校倉造りになっています。
高所恐怖症だった当時七十七歳
の画伯が、建築の折には足場に
上って指示するほど、心血を注
ぎました。垣根は修善寺の別荘
から切り出した孟宗竹で、画伯
考案の龍子垣が組まれています。
会館では、三カ月毎にテーマ
を設けて作品を紹介しています。
会館に隣接する画伯の居室と
画室は、画伯の気に入ったけや
き並木がある、現在の地に大正
九年に新築されました。

龍子は亡くなるま
の
慈しみ、数々の名作を残しまし
た。肉親との縁の薄かった龍子
は、子供や孫達をかわいがり、
いつも手元におき、子供達が夏
休みに出かけると、呼び戻すほ
どでした。画室の『御形草』は、
母子草の別名を持つ秋の七草の
おぎようからとったものです。
毎朝、餅、栗、芋などの入っ
たおかゆを食べ、夕食後までも
仕事をしてお気に入りの画室は、
唯一の趣味が建築であった画伯
により、いろいろな試みがなさ
れ、腰板や屋根の下の竹の網代
組も修善寺の別荘からのもので

す。庭には武蔵野の趣を残し、
大好きな蛙と戯れたりしたとい
います。戦火をまぬがれた画室
は、希望によって見学すること
ができます。
龍子記念館の川端美波様はじ
め皆様にご協力頂きました。心
より感謝申し上げます。
(佐藤ヒナ子編集委員)

入館案内

- ・開館時間
午前九時～午後四時三十分
(但し入館は四時まで)
- ・休館日
月曜日(祝日のときは翌日)、
年末年始、特別整理期間
- ・入館料
大人二〇〇円、小人一〇〇円
(六歳未満、六十五歳以上は
無料)



龍子記念館
大田区中央4-2-1
電話：3772-0680



私達の町で目にした事、耳に
した事、身近な話題を集めてこ
の紙面を作ってみました。
窓辺をわたる風を、心ごと感
じるように、心にとめていただ
ければ幸いです。

※車椅子の試乗体験

新井宿七丁目長寿会

新井宿七丁目長寿会では、特
別養護老人ホーム大森のご好意
により車椅子をお借りし、「乗
ってみましょう。押してみま
しょう。」と車椅子の試乗体験など、
非常時(災害時)突然に車椅子
を使用しなければならぬ時等に
備え、車椅子の扱い方を学習
しました。

押してみても少しの段差も大
変、乗ってみては視線の位置の
変化にびっくり。
一番の勉強の成果は、車椅子
を使用している方々に対し、今
まで以上に理解を深めたこと
です。

※山王保育園で子育て相談

みなさん、山王保育園で育児

相談を受け付けていることをご
存知ですか。
火・木曜日の午後一時から三
時まで、園を直接訪ねるか、電
話でご相談ください。専門スタ
ッフの紹介等、和田園長が快く
相談に応じてくださいます。

共に仕事をもつ親が増え、核
家族化が進み、地域とのつなが
りが少なくなっている現状は、
決して子育てにいい環境とは言
い難いものです。離乳食、病気、
家庭の中や、集団の中での育児
等、親にとって心配の種は尽き
ません。

「保」見だけにとどまら

※リサイクル施設見学

旧新井宿七丁目町会の計画し

た見学会が、三月一日に実施さ
れました。区のリサイクル推進
担当者の案内で、篠原会長をは
じめ、リサイクルポイント協力
者がバス一台に集まり出発。

あいにくの雨で中央防波堤外
側埋立処分場はバスの中からの
見学となり、少し残念でした。
資源化センターでは、活発に働
くコンベアが運ぶビン、缶等が
処理される現場を見ることが出
来、とてもためになりました。
改めて資源の大切さ、リサイ
クルの重要さを感じました。

※ラジオ体操会の開催

清々しい朝の空気を体いっ

ぱい吸い込み、ラジオ体操で気持
ちよく一日を始めませんか。
▽八月一日から十日迄

熊野神社境内 午前六時半
▽八月二十日から二十九日迄
山王公園 午前六時半

